

【1】概要

本装置は、コイル材を保持し、レベラー等によりコイル材を巻戻す装置です。
 又スレージング時に正転・逆転の操作が行えます。フォークの拡縮は手動ハンドルにて行います。拡縮構造はリンク式で、3本のフォークが同時に拡縮致します。

【2】仕様

型 式	RM-1250-600
コイル幅	600mm
コイル重量	200kg
コイル内径	φ508
コイル外径	φ1200
フォーク本数	3本
フォーク拡縮方法	手動ハンドル
スレージング回転数	11rpm
駆動モーター	0.75kw
操作ボタン	正転・停止・逆転
電源電圧	AC200V
操作電圧	AC200V

【3】操 作

《運転操作（タッチコン式）》

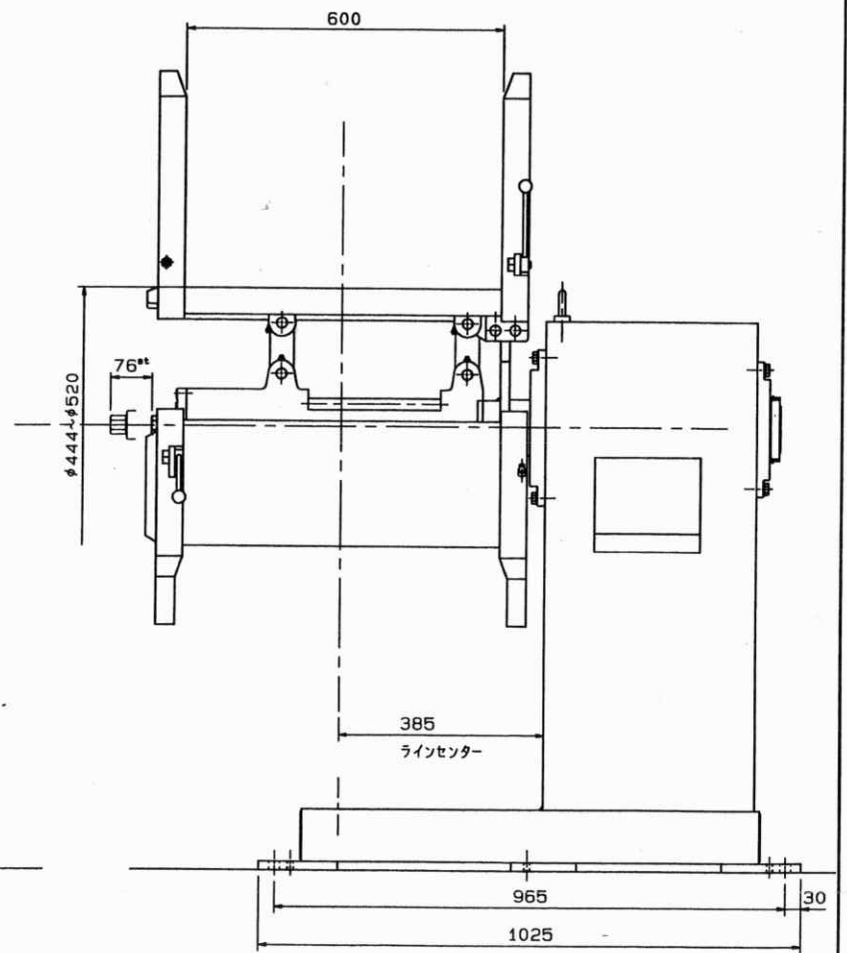
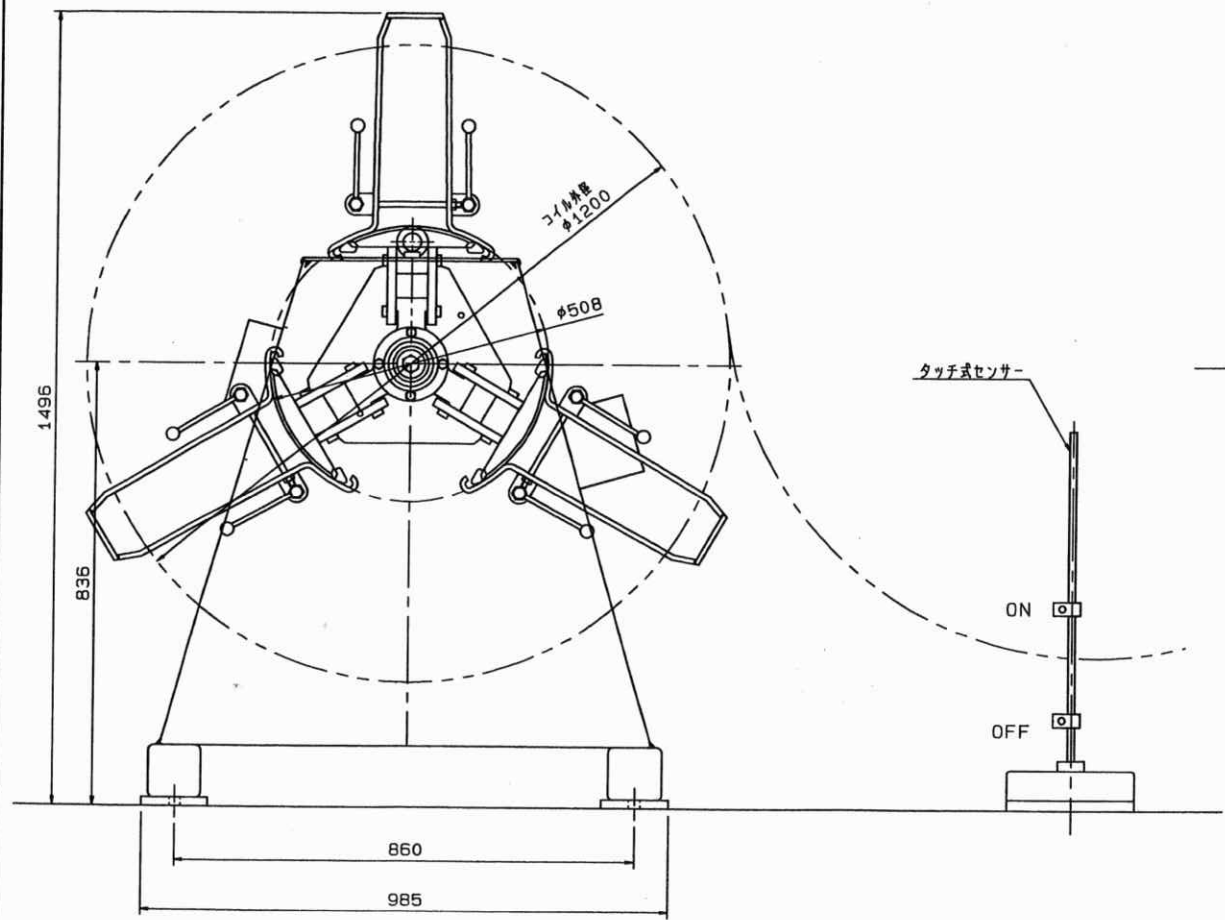
- 1) 一次側電源を投入して下さい。
- 2) 正転押しボタンスイッチを押すと、アンコイラーは正転モードになります。
- 3) 逆転押しボタンスイッチを押すと、アンコイラーは逆転モードになります。

【正転と逆転を切替える場合は一度停止ボタンを押してから行って下さい。】

- 4) タッチ式コントロールにより駆動モーターがON・OFFします。

材料が上段のタッチセンサーに接触するとアンコイラーが起動し、下段のタッチセンサーに接触すると停止します。

▲		
▲		



PARTS NO.	NAME OF PARTS	MATERIAL	QTY	REFERENCE

DATE

TYPE	RM-1250-600 (特種)	SCALE	1/5	WEIGHT		DATE	2001 10.18
NAME OF MACHINE	外観図	CHECKED BY		DESIGN BY		DRAWN BY	中村
DRAW NO.	S-0311-010 1/54						